

現研
パワーアップ
研究セミナー
33

リストラ以後の経営政策

—成長構造体をつくる—

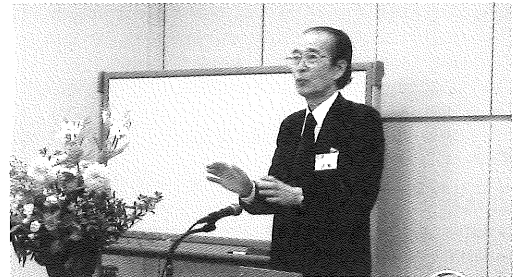
■講師 (株)現代経営技術研究所

所長 鈴木 成裕

■日時 2003年7月18日(金) 13:30~15:50

■場所 東京国際フォーラム G602号室

*裏面地図をご参照ください。



セッションⅠ 新成長システムの構築 13:30~14:10

- V字型回復の代償
- 成長の方法転換
- 数値目標か推進力の構築か?
- 組織の行動体質を変える
- 目標管理の改革
- 混乱する方針の整備
- そしてどこに到達するのか?

セッションⅡ 自由討議 14:10~14:40 —2004年以降の新政策と準備

<コーヒーブレイク 20分>

*参加者名刺交換

……お名刺をご用意下さい。

セッションⅢ 新構想の立案 15:00~15:50

- 経済動向の再評価
- 戦略スタッフの重点課題
- しがらみの研究
- 現場行動の直視
- 意思決定はタイミング、実施はスピード
- 成長する組織と戦略

※参加者から提起された問題については、時間が限られているため、後日フォローアップ会合を持つ場合があります。

講師の言葉

リーダーと目される人々は、今、従来と違うさまざまなパズルを解かなければならない局面にあります。近づいている政府の経済政策の転換や中国の状況の変化や生活者の消費動向の行方など、それぞれの中にある自社に関わり合う因子の解釈は難しい。だがそれにも増して、それらの因子が複合して発生する変化の中での真の成長力の見定めはさらに難しい。

このような時点において講師は、経営活動全体が新段階へ入り始めているという観点から、現状の課題を突破し持続的な成長へとつなげるための方策について、そしてその前提となる考え方について述べたいと思っています。各社ごとに事情は異なるため、反論や質疑の時間を設け、進行させたいと思っています。

積極的なご参加を希望します。

◆講師紹介◆

鈴木 成裕(すずきしげひろ)

(株)現代経営技術研究所所長。経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。戦略問題の第一人者として知られる。著書として『システムの時代』(ダイヤモンド社)『経営転換の構想』(同文館出版)『戦略教育』(マネジメント社)『企業意思のリデザイン』(講談社)『経営構想の策定と実現』(産能大学出版部)他、多数。

◆現研の沿革◆

社 名 株式会社現代経営技術研究所(現研)
GENKEN Institute of Management Co., LTD
所 長 鈴木成裕
設 立 1965年7月1日
事 業 コンサルティング、システム開発、プロジェクト指導、教育、リサーチ



鈴木成裕著『経営構想の策定と実現』
(産能大学出版部刊)



鈴木成裕著『企業意思のリデザイン』
(講談社刊)